

# 県民の森だより 11月号

2013年11月号 宮城県陸前町神谷沢字菅野沢41 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801

各地からの紅葉の便りに誘われて、紅葉狩りの来園者が県民の森でも増えてきました。今年は、例年より一週間ほど遅れているような気がします。園内の広葉樹のかもす個性豊かな色彩の競演をお楽しみ下さい。なお、今月より閉園時間が16:00に早まりましたのでご注意ください。

## 11月のイベント情報

日	時	イベント名	集合場所	申込要件	参加料
11/3 (日) 24 (日)	10:00~13:30	もりもり教室	青少年の森	事前申込親子	3日350円/人+材料代 24日500円
11/12 (火)	9:30~15:00	低山探訪会	不動尊公園駐車場 (丸森町)	事前申込	300円 昼食持参
11/13 (水) 27 (水)	10:00~12:00	※ノルディックウォーク &ミニ植物観察	県民の森	初心者第2水曜日 第4水曜日	レンタルボール350円 マイボール持参250円
11/16 (土)	9:00~12:00	季節を楽しむハイキング	県民の森	特になし	250円
11/30 (土)	9:30~13:00	森の癒し体験	県民の森	特になし	500円
予告12/14 (土)	10:00~12:30	※万葉植物観察会	県民の森	特になし	300円

申し込み・問い合わせ: 宮城県森林インストラクター協会 TEL: 022-255-8223 ※は県民の森管理事務所: TEL: 022-255-8801

## 開園時間変更 (11月~3月 開園時間 9:00~16:00)



11月から県民の森の開園時間が30分短くなります。利用の際は、余裕を持って駐車場へお戻りいただきますようお願い致します。中央記念館や青少年の森の主要駐車場は、週末・祭日などには満車となりご不便をお掛けする事があります。園内の駐車場は6箇所中央記念館61台、青少年の森59台、サクラ見本園18台、四季の森20台、保全林12台の合計170台ですが詳細は職員にお問い合わせ下さい。来園にあたっては公共交通機関などのご利用もご検討いただければ幸いです。なお、年間の利用時間は4月~10月は9:00~16:30・11月~3月は9:00~16:00です。(写真: 中央記念館駐車場11/5撮影)

## 季節の移ろい: フユノハナワラビ&コブシ

秋も深まり草木の葉の色合いが一段と濃くなりました。コブシの赤い実もその一つで糸を引いた種子が風に揺れています。また、日あたりのよい場所では季節はずれのワラビと見間違えるような、フユノハナワラビの群生に出会うことがあります。

### フユノハナワラビ (ハナヤスリ科) : 冬の花薺



日あたりのよい草原や雑木林の林床に自生するシダ植物です。秋に葉を展開し秋が深まると胞子をつけた葉も現れ、草丈は30~40cm位になります。冬に紅葉し春には緑にもどり夏に枯れるところは、カエデなどの紅葉とは違います。秋から冬に地上部が現れるこの胞子葉を花にたとえてハナワラビの名になりました。このフユノハナワラビの葉とワラビの葉と比較すると、ワラビの葉は大きくその構成は複雑でかなり異なります。(写真: 林間広場10/19撮影)

### コブシ (モクレン科) : 辛夷



春の訪れを告げる花の代表の一つです。花の中心にある多数の雌しべの中で受精したものが膨らんで、いびつな集合果になります。熟すと、袋果の集まった集合果が裂開し、赤い種子が白い糸を引いてぶら下がります。名前の由来はいびつなごつごつした集合果が、握りこぶしに似ていることによります。漢名の辛夷は中国の別の植物の名前を誤用したものとされています。(写真: 日時村林縁10/19撮影)

## 今月の万葉植物 カシワ (ブナ科) 柏・かしは



印南野の 赤ら柏は 時あれど 君を我が思ふ 時はさねなし (安宿王)

歌 意: 「印南野のつやつや輝いている柏の葉は用いられる時が決まっていますが、私が君(天皇)を思う気持ちは決して時期を分かちません」と忠節の心が変わらないことを詠っています。

樹木一口メモ: 柏は枯葉が冬の間も残り春の新芽が出るまで落ちないことから、全ての樹木を護る「葉守の神」が宿っている樹として崇められてきました。葉・樹皮・ドングリは黒色系の染料として利用され、特に魚網を染めると糸が長持ちすると言われていました。また、柏の葉が柏餅の包みに使用されるようになったのは江戸時代からだそうです。